

# 事業報告書

2019年度  
(令和元年度)

社会福祉法人佐久学舎

# 目 次

- ◎ 社会福祉法人佐久学舎 事業報告書 (2 ページ～6 ページ)
  - 1、監査・指導
  - 2、会議
  - 3、施設整備
- ◎ 佐久こまば学園事業報告書 (6 ページ～10 ページ)
  - 1、概況
  - 2、利用状況
  - 3、利用者の暮らし
  - 4、防災対策
  - 5、家族（又は後見人）との連携
  - 6、関係機関との連携
  - 7、地域との交流
  - 8、建物・設備及び備品
  - 9、職員の状況
  - 10、会議及び研修
  - 11、実習生に対するアンケート調査結果
- ◎ アレーズこまば事業報告書 (10 ページ～12 ページ)
  - 1、概況
  - 2、利用状況
  - 3、活動内容
  - 4、防災対策
  - 5、家族との連携
  - 6、関係機関との連携
  - 7、地域との交流
  - 8、建物・設備及び備品
  - 9、職員の状況
  - 10、会議及び研修
- ◎ アシストこまば事業報告書 (12 ページ～14 ページ)
  - 1、概況
  - 2、利用状況
  - 3、活動内容
  - 4、防災対策
  - 5、家族との連携
  - 6、関係機関との連携
  - 7、地域との交流
  - 8、建物・設備及び備品
  - 9、職員の状況
  - 10、会議及び研修
- ◎ サポートセンターこまば事業報告書 (15 ページ～17 ページ)
  - 1、概況
  - 2、利用状況
  - 3、利用者の暮らし
  - 4、交流事業
  - 5、利用相談事業
  - 6、防災対策
  - 7、家族との連携
  - 8、日中活動サービス提供事業者との連絡調整
  - 9、地域との交流
  - 10、施設(グループホーム)整備等
  - 11、職員の状況
  - 12、会議及び研修
- ◎ 相談支援事業報告書 (17 ページ)
  - 1、概況
  - 2、活動内容
- ◎ 全事業所共通項目 (18 ページ～27 ページ)
  - 1、苦情相談事業
  - 2、その他
    - 1) 異動等
    - 2) 主な動き

# 令和元年度 社会福祉法人佐久学舎 事業報告書

## 1、監査・指導

### 1) 法人監査

期 日 ; 令和元年5月29日(水)13時30分より  
場 所 ; アレーズこまば会議室  
監査事項 ; 清水・増田両監事により平成30年度事業の実施状況並びに収入支出決算及び財産状況について監査を受け、いずれも適正であると認められた。

### 2) 令和1年度アシストこまばの指導監査

期 日 ; 令和元年9月25日(水)9時30分より  
場 所 ; アレーズこまば会議室(アシストこまば現場視察後)・佐久こまば学園視察  
指導事項 ; 障害者総合支援法の規定により、「自立支援給付に係る対象サービスの取り扱い、費用の請求等に関する事項」等について実地指導を受けました。

### 3) 令和1年度佐久こまば学園の指導監査

期 日 ; 令和2年2月28日の予定が、新型コロナウイルス感染防止のため中止となる。

### 4) 利用者預り金監査

期 日 ; 令和2年2月26日(水)13時30分より  
場 所 ; アレーズこまば相談室  
監査事項 ; 利用者預り金を黒澤氏(家族会)と、金川洋氏により、利用者預り金の管理状況について監査を受けました。

## 2、会 議

### 第1回理事会

期 日 ; 令和元年6月8日(土)13時30分より  
場 所 ; アレーズこまば会議室  
議 事 ; 第1号議案 諸規程の一部改正案について  
前回の理事会・評議員会に承認されました諸規定の改定について、規定として整ったため改定した規定を提示。  
第2号議案 平成30年度事業報告及び決算報告について  
1) 平成30年度事業報告について  
2) 平成30年度決算報告について  
3) 平成30年度監査報告  
第3号議案 佐久学舎40周年記念式典について  
ここまでの実行委員会での検討内容の報告。  
第4号議案 「佐久こまば学園」改築について  
土地取得の動き  
土地購入の提案があり不動産屋を介し交渉中であることの報告。  
第5号議案 理事・監事の改選について  
現理事・監事の任期満了に伴い、新理事候補者の推薦も含め評議員会に  
掲示候補者(案)を検討いただく。  
第6号議案 評議員会開催の決議について  
6月22日、第一回評議員会の開催について承認していただく。

### その他

「佐久こまば会」についての報告とお願い。  
来期に理事(候補)になる会長木内氏が任期満了に伴い会長を退任。後任は伴野の伊藤氏が就任したことの報告。また、会員増への協力をお願いをする。

#### 第1回評議員会

- 期 日 ; 令和元年6月22日(土)13時30分より  
場 所 ; アレーズこまば多目的室  
議 事 ; 第1号議案 諸規程の一部改正案について  
          前回の理事会・評議員会に承認されました諸規定の改定について、規定として整ったため改定した規定を提示。  
第2号議案 平成30年度事業報告及び決算報告について  
          1) 平成30年度事業報告について  
          2) 平成30年度決算報告について  
          3) 平成30年度監査報告  
第3号議案 佐久学舎40周年記念式典について  
          ここまでの実行委員会での検討内容の報告。  
第4号議案 「佐久こまば学園」改築について  
          土地取得の動き  
          土地購入の提案があり不動産屋を介し交渉中であることの報告。  
第5号議案 理事・監事の改選について  
          現理事・監事の任期満了に伴い、新理事候補者の推薦も含め評議員会に  
          掲示候補者(案)を検討いただく。  
その他  
          「佐久こまば会」についての報告とお願い。  
          来期に理事(候補)になる会長木内氏が任期満了に伴い会長を退任。後  
          任は伴野の伊藤氏が就任したことの報告。また、会員増への協力のお願  
          いをする。

#### 第2回理事会

- 期 日 ; 令和元年6月22日(土)13時30分より  
場 所 ; アレーズこまば会議室  
議 事 ; 第1号議案 理事長の選任について  
          理事長は木内昌明氏に決定  
第2号議案 業務執行理事の選任について  
          業務執行理事は早水卓也氏に決定  
第3号議案 賞罰委員会委員の選出について  
          賞罰委員会委員は田中武氏に決定  
その他  
          土地購入についての相談と改築に向けての相談。

#### 第3回理事会

- 期 日 ; 令和元年7月17日(水)15時00分より  
場 所 ; アレーズこまば会議室  
議 事 ; 土地の取得について  
          出席理事による現地視察を行った結果、土地の水はけや浸水等で大規模な建物を  
          建てるには不安もあり、土地購入はしない事にする。

#### 第4回理事会

- 期 日 ; 令和元年10月5日(土)13時30分より  
場 所 ; アレーズこまば会議室  
議 事 ; 第1号議案 諸規程について  
第2号議案 令和元年度社会福祉法人佐久学舎  
          各拠点区分収支補正予算(案)について  
第3号議案 理事候補者の推薦について

金森輝夫氏を理事候補者として次回の評議員会にて選任の決議を戴くことになる。

第4号議案 評議員会開催の決定について

第5号議案 その他

給食業務の委託契約について、現委託先の今年度末での撤退の申し出があったため、4月以降の業務委託先の選定を進めていく。

## 第2回評議員会

期 日 ; 令和元年10月26日(土)13時30分より

場 所 ; アレーズこまば多目的室

議 事 ; 第1号議案 諸規程について

第2号議案 令和元年度社会福祉法人佐久学舎  
各拠点区分収支補正予算(案)について

第3号議案 理事の選任について  
理事会で推薦をされた金森氏が選任されました。

第4号議案 その他

給食業務の委託契約について、現委託先の今年度末での撤退の申し出があったため、4月以降の業務委託先の選定を進めていく。

## 第5回理事会

期 日 ; 令和2年1月18日(土)13時30分より

場 所 ; アレーズこまば会議室

議 事 ; 第1号議案 諸規程の改正(案)について

第2号議案 令和元年度社会福祉法人佐久学舎  
各拠点区分収支補正予算(案)について

(1) 法人本部拠点区分(第1号・案)

(2) こまば拠点区分

1) 佐久こまば学園生活介護サービス区分収支補正予算書(第1号・案)

2) 佐久こまば学園入所支援サービス区分収支補正予算書(第2号・案)

3) アレーズこまば生活介護サービス区分収支補正予算書(第1号・案)

(3) 令和元年度資金収支予算内訳表

第3号議案 給食業務委託先について

令和2年度からの委託先は、指名競争入札を経て  
「ルルパ株式会社」様に決定しました。

第4号議案 評議員会開催の決議について(理事会議案)

第5号議案 その他

補正予算の中の「マイナビ」についての説明。現在、中途採用の掲載をしていましたが、これから「R3年度4月新卒採用」への掲載を進めていく。

## 第3回評議員会

期 日 ; 令和2年1月25日(土)13時30分より

場 所 ; ゴールデンセンチュリーホテル一万里 会議室

議 事 ; 第1号議案 諸規程の改正(案)について

第2号議案 令和元年度社会福祉法人佐久学舎  
各拠点区分収支補正予算(案)について

(1) 法人本部拠点区分(第1号・案)

(2) こまば拠点区分

1) 佐久こまば学園生活介護サービス区分収支補正予算書(第1号・案)

2) 佐久こまば学園入所支援サービス区分収支補正予算書(第2号・案)

3) アレーズこまば生活介護サービス区分収支補正予算書(第1号・案)

(3) 令和元年度資金収支予算内訳表

第3号議案 給食業務委託先について

- 令和2年度からの委託先は、指名競争入札を経て「ルルパ株式会社」様に決定しました。
- 第4号議案 評議員会開催の決議について〈理事会議案〉  
第5号議案 その他  
補正予算の中の「マイナビ」についての説明。現在、中途採用の掲載をしていましたが、これから「R3年度4月新卒採用」への掲載を進めていく。

#### 第6回理事会

- 期 日 ; 令和2年3月14日(土)13時30分より  
場 所 ; アレーズこまば会議室  
議 事 ; 第1号議案 諸規程の一部改正(案)について  
「特定処遇改善手当」の新設にともない、手当の見直しをする。  
第2号議案 令和元年度各拠点区分収支補正予算(案)について  
第3号議案 令和2年度事業計画(案)について  
令和2年度各拠点区分収支予算(案)について  
第4号議案 評議員解任と選任候補者の推薦について  
瀬戸区次期代表区長有賀秀生氏に評議員の委嘱をする。  
第5号議案 評議員会開催の決議について  
第6号議案 その他

#### 第4回評議員会

- 期 日 ; 令和2年3月28日(土)13時30分より  
場 所 ; アレーズこまば多目的室  
議 事 ; 第1号議案 諸規程の一部改正(案)について  
第2号議案 令和元年度各拠点区分収支補正予算(案)について  
第3号議案 令和2年度事業計画(案)について  
令和2年度各拠点区分収支予算(案)について  
第4号議案 評議員の解任と選任候補者の推薦について

上記の通り予定していたが、新型コロナウイルス感染対応の為中止とし、書面による決議となる。評議員全員(12名)の同意により、決議される。

#### 第1回評議員選任・解任委員会

- 期 日 ; 令和2年3月24日(火)15時00分より  
場 所 ; アレーズこまば会議室  
議 事 ; 第1号議案 社会福祉法人佐久学舎評議員の解任について  
第2号議案 社会福祉法人佐久学舎評議員の選任について  
瀬戸代表区長の交代により、旧代表区長の解任と、新代表区長が選任されました。

### 3、施設整備等

- 1) 佐久こまば学園、新館ディールーム床をフローリングに改修。
- 2) 佐久こまば学園、新館床暖房用ボイラー修理。
- 3) アシストこまば、冷凍庫・大型ストーブ購入
- 4) 軽トラック購入
- 5) 全事業所パソコン入れ替え

寄付

知的障がい福祉協会を通じて、日精 ASB 機械株式会社様より。

- 1) 佐久こまば学園「エアコン」6台、大型全自動洗濯機1台。

#### 4、社会福祉法人佐久学舎40周年記念式典 挙行

期 日； 令和元年9月23日（月）  
場 所； ゴールデンセンチュリーホテル一萬里  
参加人数； 式典73名 祝賀会181名

## 令和元年度 佐久こまば学園事業報告書

### 1、概 況

今年度は、4名の方が亡くなるという不幸に見舞われました。

8月には、尿道カテーテル留置により車椅子の生活になり、入退院を繰り返し誤嚥性肺炎により亡くなりました。また、食事が低下し入院となりましたが悪性腫瘍ができていた可能性があると診断されましたがご本人の理解が難しいのと検査ができるかという事からご家族と相談の上、延命せず癌性腹膜炎にて亡くなりました。その他看取りという形でご家族の理解、病院のご協力により老衰、肺炎で2名の方が亡くなりました。その他にも慢性的な持病を持っておられる方がおられ、通院、入院の方も多く、日々の状態把握と迅速な判断の大切さを感じました。また、高齢化と共に足腰が弱くなり転倒する場面も多くなり、骨折に繋がってしまうことも増え、「ひやり、はっと」を活用しながら改善策を検討し、環境整備も含め今後の課題となりました。

また、身体介護が中心になっている方、認知症状に対するかかわり方の難しさ等が増える一方ではあるが、利用者の生きがいの持てる活動内容の提供を模索する中で、引き続き通所事業所アレーズこまばにて、療育部門、ゆったりとした環境の提供ということで、半日利用も含め12名の方が日中利用し、メリハリのある生活を提供しました。さらに他法人の事業所で活動する方1名もおり、通所部門への活動参加は職住分離の考え方で行なうことが出来ました。

### 2、利用状況

#### 1) 利用者の動向

	氏 名	性別	年齢	入退所年月日	備 考
退所	T. S. 様	男	72	令和元年8月24日	死去（8月24日）
退所	A. S. 様	男	51	令和元年12月4日	死去（12月4日）
退所	Y. N. 様	女	81	令和2年1月15日	死去（1月15日）
退所	M. K. 様	男	69	令和2年2月27日	死去（2月27日）
入所	E. K. 様	女	52	令和元年6月3日	救護施設より
入所	D. T. 様	男	50	令和元年9月25日	病院より
入所	S. M. 様	男	54	令和2年2月3日	病院より

注) 年齢は、入退所時満年齢

#### 2) 利用状況

施設入所支援及び生活介護利用者の実人数に対する利用率(%)を次表に報告します。尚、生活介護の稼働日数は、各月の日数-8日を基準としました。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
施設 入所	算定日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	31	366	30.5
	実人数	38	38	39	39	39	39	39	39	39	38	38	462	38.5
	延人数	1,111	1,124	1,132	1,169	1,095	1,110	1,145	1,110	1,104	1,106	1,055	13,376	1,114.7
	利用率 (%)	92.6%	90.6%	94.3%	94.3%	88.3%	92.5%	92.3%	92.5%	89.0%	89.2%	90.9%	—	91.4%
生活 介護	算定日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	21	23	270	22.5
	実人数	38	38	38	38	38	39	39	38	37	36	37	451	37.6
	延人数	655	687	684	702	691	674	701	675	720	687	628	8,163	680.3
	利用率 (%)	74.4%	74.7%	77.7%	76.3%	75.1%	76.6%	76.2%	76.7%	78.3%	74.7%	74.8%	—	75.6%

利用率 (%) = 延人数 ÷ (稼働日 × 定員) × 100

### 3) 短期入所事業

#### サービス利用状況

種類	実人数	延人数	延日数
短期入所事業	8人	48人	310日

・延べ人数・日数は前年度に比べ減少しました。

〈H30年度〉

種類	実人数	延人数	延日数
短期入所事業	9人	51人	366日

## 3、利用者の暮らし

### 1) 日中活動

#### \*本園で活動する方

利用者さんのニーズを探り、能力を把握し、療育支援・生活支援・介護支援を結びつけた環境の中で、更に可能性が広がるように支援をしました。

また、健康的・精神的な状態を常に把握し、一人ひとりが生きがいを感じられるような活動を創造し、日々穏やかに過ごせるように支援しました。

#### \*アレーズこまばでの活動

在宅の通所利用者と共に活動します。内容は、療育支援を中心とした活動とゆったりとした環境で一人ひとり自律的で楽しく落ち着いた毎日が送れるよう支援しました。

#### \*他事業所での活動

1名の利用者がコスモスワークスのパン工房へ通いました。

☆外部の専門の講師による音楽療法・絵画教室は、班を越えて希望者を中心に行われ、毎回楽しみに参加する様子が伺えました。

♪音楽療法 年 20回

\*絵画教室 年 22回

### 2) 健康管理及び医療機関との連携

生活習慣病予防と早期発見のため、定期健康診断（個別検診を含む）年1回、精神神経科定期往診年4回、歯科検診年2回を行うと共に嘱託医による往診を年4回行いました。又、体重・血圧測定は、毎月行いました。毎月の血圧測定時に、正常範囲外の方、降圧剤服用されている方は適時測定を行い対応しました。

インフルエンザについては、予防接種を実施、また手洗とうがいと外出時マスク着用と予防に努めましたが1月にA型7名、2月にB型1名の方が感染してしまいました。予防接種と定時の検温にて体調把握に努め、早期簡易キッドにて判断が出来、感染集団化と重症には至りませんでした。

また、ノロウイルスについては、冬季間（11月～4月末）毎日全館のドアノブ、手摺（通年）、食堂、浴室、トイレを消毒すると共に食事前の手洗い消毒を徹底するなど予防に努め発症はありませんでした。

その他、高齢と体力低下、持病の悪化による進行予防のため、早期病変把握の為定期受診の徹底に努めています。さらにリハビリ科との連携によりリハビリを兼ねた体力づくりに取り組みました。また、嚥下機能の低下により誤嚥性肺炎を起こす恐れのある方の食事について、その内容と支援（介助）の方法に細心の注意を払いました。これまで以上に口腔ケア、歯科定期受診等に

努めました。  
入院の状況については下記の通りです。

#### 入院状況

氏名	年齢	入院先	期間	病名
S . A 様	51	くろさわ病院	11月18～11月23日 12月2日～12月3日 永眠	誤嚥性肺炎 進行性小腸癌
S . T 様	72	くろさわ病院	5月11日～5月16日 7月20日～8月24日 永眠	排尿障害 看取りケア
M . T 様	30	佐久医療センター	10月9日～11月14日	急性腹膜炎
S . M 様	65	くろさわ病院	8月2日～8月30日	熱中症からの気管支喘息憎悪
D . S 様	40	くろさわ病院	12月9日～12月17日	イレウス
N . Y 様	81	佐久病院本院 くろさわ病院内科	4月30日～5月8日 11月22日～12月16日 永眠	水泡形成性類天疱瘡 腸管裂孔による腹水貯留

### 3) 食事

食事委託業者との食事委員会を毎月開催(年間12回)し、食事の内容や利用者からの要望(嗜好調査)等も含め双方で検討しながら内容の充実を図りました。個別対応として、きざみ食、ミキサー食、糖尿病食、透析食、減塩食、肥満傾向の方のカロリー制限の食事、便秘症の方の軟菜食・低残渣食、誤嚥性肺炎の予防と嚥下困難な方の食事にとろみ剤を使用した食事等を看護師、生活支援員、委託業者と常に連携を取り利用者さんの健康状態に合わせた食事の提供をしました。朝食については“ご飯”又は“パン”のどちらかを選択する方法は継続しています。年7回実施した選択メニューは利用者さんの楽しみにしている食事です。又、開園記念日(4月)、敬老の日(9月)の混ぜご飯、3月と9月のお彼岸のおはぎ、8月のお弁当形式の昼食、12月の忘年会のお弁当、ひなまつり、端午の節句等季節食として特別献立を提供し好評でした。9月は防災の日の献立として、防災食を試食しました。

感染症(インフルエンザ、ノロウイルス)が発生しやすい時期(11月～4月)を含め、特に手洗と手指消毒、食堂テーブル・布きんの消毒(食事の前後)、厨房内の器具類、食器消毒を行ない食品衛生管理に一層努めました。

### 4、防災対策

消防訓練(避難2回、消火1回、通報1回。コロナウイルス対応の為)を実施し、夜間を想定した夜勤帯の職員数による避難訓練を行いました。しかし、車いす、歩行器に加え歩行困難の利用者さんが増加し外に出るだけでも難しく時間がかかってしまう状況でした。また残された利用者さんの人員把握の大切さを感じました。避難を拒否された場合はある程度強引な誘導も仕方がないとの事、また、消火器の設置場所を職員一人一人が把握しておくようにと消防署より指摘がありました。

避難訓練終了後職員対象として、佐久消防署職員の指導により消火器の取り扱い訓練をしました。消防設備の点検は専門業者に委託し、年2回実施し消防署に届け出ました。地下タンク・配管機密検査(地下タンク等定期点検)を10月に実施しました。

### 5、家族(又は後見人)との連携

個別支援計画の作成・見直しはご家族(又は後見人)の同意を得て実施することになっている為、4月の家族会総会にあわせて個別懇談を行いました。個々の見直し期間の変更に伴い順次個別懇談をし同意を頂きました。その他、入院後の処置・対応についてはご家族(又は後見人)・病院・施設が連携し対応しました。また、ご家族には行事等にも参加していただき、できうる限りご家族と過ごせる機会を持てるよう配慮しました。ご家族との外出、帰省もご家族の希望により実施しました。

## 6、関係機関との連携

在宅で緊急に短期入所が必要な方については、生活拠点事業で1名利用されました。

(2、施設利用状況を参照)

## 7、地域との交流

地元瀬戸区をはじめ、野沢原区の皆さんと区の行事等に参加させていただき交流を図りました。また、施設の行事には多くのボランティアの皆さんの協力の中、交流も深めました。

## 8、建物・設備及び備品

佐久学舎事業報告3項参照

## 9、職員の状況

### 1) 平成31年4月1日現在の配置

a, 管理者(サービス管理責任者兼)(1) b, サービス管理責任者(1) c, 主任生活支援員(1) d, 生活支援員(17) e, 看護師(1) f, 主任栄養士(1)

合計22名(正規14、嘱託7、パート1)

☆事務長・事務員(2名)は他事業所と兼務。

## 10、会議及び研修

a、職員会議	(月1回)12回
b、ケース検討会	(月1回)11回
c、管理者・サビ管、主任合同会議	(月1回)12回
管理者会議(アレーズにて)	(月1回・臨時)16回
d、倫理委員会(アレーズにて)	(隔月+臨時)年6回
e、食事委員会	年4回
f、広報委員会	年3回
g、長野県知的障がい福祉協会	
第41回福祉大会参加	1回
その他の部会、研修会等への参加	18回
g、その他の研修会参加	5回

## 11、実習生等に対するアンケート調査結果

施設実習をされた皆さんにアンケート調査を依頼し、6名(実習生数15名)の方から回答をいただきましたので次に報告します。

### a、施設の雰囲気はどうでしたか?

よい	やや良い	ふつう	やや悪い	わるい
5名	1名	0	0	0

☆職員の方も明るく、優しく接しやすく良かった。

☆歴史ある建物と感じた。

☆ 職員の仲の良さが利用者さんにも伝わっていくように感じた。

**b、利用者への職員の対応はどうでしたか？**

よ い	やや良い	ふつう	やや悪い	わるい
3名	3名	0	0	0

- ☆ 利用者さんに対して平等に接していた。
- ☆ 丁寧な対応をしていました。
- ☆ 利用者さんに目線を合わせて寄り添っていた。
- ☆ 声掛けの仕方が勉強になった。

**c、職員の指導・説明の仕方はどうでしたか？**

よ い	やや良い	ふつう	やや悪い	わるい
6名	0	0	0	0

- ☆ 利用者さんの特徴を教えていただいたので接しやすかった。
- ☆ 質問以上のことまで適切に教えていただき勉強になりました。
- ☆ 丁寧に教えていただきました。

**d、その他、お気づきのことがありましたら何でもご記入下さい。**

- ☆ 職員がその場に誰もいない時があり、事故等につながらないか不安でした。
- ☆ 宿泊場所が古かった。

**e、まとめ**

- ☆ 内容は、概ね良い評価を戴きましたが、就職にはなかなか結びつかないものの、第三者的な立場でご意見を伺い、職員一人一人が共通認識を持つ中で、質の向上に繋げていきたいと思えます。

## 令和元年度 アレーズこまば事業報告書

**1、概 況**

指定生活介護事業所として、地域とグループホームまた、佐久こまば学園から通って来て下さった皆さんに、それぞれに合った形での支援をさせて頂きました。

分かりやすい日課や支援を中心とした療育的支援部門と、ゆとりをもって生活を豊かに過ごしていただく部門に分かれての活動に加え、活動の幅を広げていく意味でも作業体験も少しづつ組み込んでいき、今後の展開の下地作りにもつながりました。

また、今年度は、養護学校卒業生の2名、地域から2名の計4名の新しい利用者さんを受け入れることができ、それぞれのペースで一年過ごすことが出来ました。

**2、利用状況**

月の稼働日数に対する利用率 (%) を次表で報告します。尚、合計欄の利用率及び実人員の数値は、月平均値です。

アレーズ (定員 50)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
開所日数	22	23	22	23	23	21	23	22	23	22	20	22	266	22.2
実人数	25	25	24	25	25	25	24	25	23	22	22	23	288	24.0
延人数	393	398	389	447	363	360	395	386	353	354	336	374	4,548	379.0
利用率 (%)	35.7%	34.6%	35.4%	38.9%	31.6%	34.3%	34.3%	35.1%	30.7%	32.2%	33.6%	34.0%	-	34.2%

利用率 (%) = 延人数 ÷ (稼働日 × 定員) × 100

### 3、活動内容

アレーズこまばでは、個々の個別支援計画に基づき二つの班に分かれ、さらにその中でも個別活動の充実で個々の安定を図るとともに、仲間と同じ活動に参加することでの達成感や連帯感・存在感を意識していただきました。

#### ・ゆとり班

ゆとりのある日中活動で趣味の充実・生きがい作りを目指し、ご本人の得意とする活動として農作業や制作作業などを行い、楽しく穏やかに過ごしていただきました。

どちらの活動も形となったことで、達成感を得ていただきました。

また、高齢・病体の方もおられることから、心身共に健康でいられるようにと、健康管理を中心に散歩をはじめ、さまざまな工夫をこらして身体を動かすように体操やマッサージを行いました。

#### ・あおば班

療育的支援として、個々に適した環境に近づける事とアプローチを意識して活動を組み立てております。視覚的な提示をはじめ、スケジュールを整理することにより、「わかりやすい」日課を提供し、安心して過ごせる空間の提供を行いました。

また、情緒の安定の上で音楽等により、自己の表現や発散を行える時間を設けることで、楽しい時間をお過ごし頂きました。

個別支援の中で、アシストこまばと連携し仕事につながる作業体験も取り入れることが出来ました。

#### ・自由利用日

土曜日は班の活動はありませんが、自由利用日としてご希望の利用者さんを受け入れました。

ご家族の都合や、いつもと異なる空間を楽しみたい方にご利用頂きました。(年間38日間)

#### ・余暇支援

日中活動の一環としてアレーズ全体でのレクリエーションを季節の行事で4回お楽しみ頂きました。班を超えてお互いに認め合い助け合い楽しい時間を過ごされました。また、班ごとにもドライブ・カラオケなどを活動に取り入れ、絵画教室・音楽療法と共に楽しんで頂きました。

その他、法人と連携して行った行事に関しては佐久こまば学園の報告に含みます。

### 4、防災対策

諸設備の安全点検を定期的に行い、防火管理者を中心に日々の安全点検を行いました。

また、有事に備え避難訓練・防災訓練をしました。(年2回)

### 5、家族との連携

各家庭、学園、ホームと連携を取り一人ひとりがアレーズでの時間を混乱なく過ごしていただけるよう、またご家族・関係者が安心して送り出していただけるように努めました。

### 6、関係機関との連携

利用者のご家族をはじめ、各事業所・医療機関・市町村等の関係機関との連携を密にとり支援の向上をめざすとともに、見学者や実習生を受け入れて地域のニーズを確認しました。

### 7、地域との交流

地域の一員として佐久こまば学園と連携しながら行事に参加しました。

### 8、建物・設備及び備品

### 9、職員の状況

#### 1) 平成31年4月1日現在の配置

a, 管理者(兼) 1 b, サービス管理責任者 1 c, 生活支援員 9

d, 看護師 1 合計 12名(正規4、嘱託8)

☆事務長、主任栄養士、事務員(2名)は他事業所と兼務。

10、会議及び研修	
a、職員会議（アレーズ会議）	12回（月1回）
b、倫理委員会（アレーズにて）	6回（隔月）
c、食事委員会	年4回
d、広報委員会	年3回
e、管理者・サビ管、主任合同会議	12回（月1回）
f、管理者会議	15回（月1回＋臨時）
g、法人研修	3回 全員参加
h、長野県知的障がい福祉協会・部会・研修会等への参加 その他の研修・視察等	8回

## 令和元年度 アシストこまば事業報告書

### 1、概況

指定就労継続支援B型事業所として、就労を中心にそれぞれの方に合った形で活動を提供してきました。近年、アシストを利用される皆様のニーズの幅が広がってきており、より一人一人に合った形での仕事の提供の仕方が求められている現実があり、個別の対応も多く取り入れてきました。利用者の状況につきましては、大きな動きはありませんでしたが、活動面では新たな販路も増え、活発に活動ができた一年となりました。

### 2、利用状況

アシスト（定員 30）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
開所日数	21	22	21	23	22	21	22	21	21	19	19	21	253	21.1
実人数	32	32	32	33	32	32	31	32	31	29	28	28	372	31.0
延人数	550	564	558	621	561	574	598	532	546	493	464	542	6603	550.3
利用率 (%)	87.3%	85.5%	88.6%	90.0%	85.0%	91.1%	90.6%	84.4%	86.7%	86.5%	81.4%	86.0%	-	87.0%

$$\text{利用率 (\%)} = \text{延人数} \div (\text{稼働日} \times \text{定員}) \times 100$$

月の稼働日数に対する利用率 (%) を次表で報告します。尚、合計欄の利用率及び実人員の数値は、月平均値です。

### 3、活動内容

就労を中心に利用者の現状にあった活動内容を探り提供してきましたのですが、今年度も昨年同様の活動中心に取り組んできました。受託事業では、鈴与マタイ様・新勝商事様・ミネロン様に加え、昨年度から始めた石井化成様の仕事（プレス作業）も継続して出来ました。また、利用者の状況と受託の状況により、利用者の皆さんも含め仕事の取り組み方も臨機応変に対応してきました。

また、食品関係では、継続してクッキー中心に取り組んできたのですが、以前からある大きな柱の一つピオクラ食養本社様に加え、新たにアシストクッキーの販路も出来、合わせて活発に活動できました。

外部清掃に関しましても継続して取り組み、皆さんの外に出ての仕事といった意味でも有効であると共に、あわせて仕事に取り組む喜びや充実感また、社会参加にもつなげることが出来ました。

1) 活動による収入状況（平成31年4月～令和1年3月）

事業名	内容	収入額	小計	比率(%)	前年比(%)
受託事業	新勝商事外	2,572,971	2,572,971	13.42	78.1
製造販売事業	焼き菓子製造販売				
	クッキー製造販売	14,345,552			
	パン製造販売	1,828,472	16,174,024		
	作品販売	4,500	16,178,524	84.39	111.7
リサイクル事業	ダンボール、新聞紙等古紙回収	4,380			
	牛乳パック・チラシ回収（セルフ）	190,173	194,553	1.01	124.7
清掃事業	佐久合庁、佐久建設事務所（セルフ）	225,868	225,868	1.18	103.3
合計			19,171,916	100	105.6

昨年の活動内容の継続といった状況でしたが、全体の収入とすれば、前年比105.6%と若干増額することが出来ました。内容としては、収入の中心である「製造販売事業」での販路の広がりもあり、増収となりました。半面、受託事業では仕事の受注が安定せず、大幅に下げる事となってしまいました。以前同様「製造販売事業」での収入が全体の8割以上を占めているのが現状ですので、その他、受託事業での伸びも今後の課題となります。このほか、リサイクル事業や清掃事業といった部門は、単価は低いものの、施設外に出たの就労といった面では大きな意味を持ち、継続した活動となっています。

今年度全体としては、収入は上がりましたが、収入と利用者のかかわり方は課題が多く、今後継続して検討していく必要があります。

2) 賃金支払状況

延人員	支払年額	平均月額	平均月額 前年比(%)	最高年額	最低年額
360	5,043,092	14,009	94.9	328,518	19,050

☆賃金支払合計額の収入に対する割合 26.3%（前年度27.2%）

☆延べ人数は前年度の334名から増加しました。作業収入は増収になったのですが、賃金支払合計額の収入に対する割合は下がることとなりました。

現在、工賃の支給方法を時給制にしている為、収入が少なくても時給通りの工賃を支払うこととなりますので収入を上げる努力をしていかなければなりません。必要経費の就労支援事業収入からの支出との関係も含めなかなか理想通りにはいかない現実もあります。

3) 余暇支援

レクレーションを中心に、サポートセンターこまぼと連携をして行いました。

また、アシスト独自の行事でアシスト祭を開催しました。

4) 保健・治療

通院をはじめ、健康管理・服薬管理等を看護師・サポートセンターとも連携した中で行うことが出来ました。

4、防災対策

諸設備の安全点検を定期的に行いました。また、有事に備え、避難訓練・防災訓練を行いました。

## 5、家族との連携

例年通り、各ホーム・家庭・学園ともに連絡を密にし、連携を図ってきました。連絡帳も有効に利用しました。

## 6、関係機関との連携

本園・アレーズ・サポートセンターをはじめ、市町村・各関係機関との連携を密にし、利用者支援の向上に努めました。

## 7、地域との交流

地域の一員として、法人内各事業所と連携しながら地域の行事に参加しました。アシスト祭りも行いうことができ、地域の方に知っていただくことにもつながりました。また、各種イベントに参加し、販売を中心に地域での交流に努めました。

## 8、建物・設備及び備品

クッキー室用冷凍庫、大型ストーブ設置

## 9、職員の状況

### 1) 平成 31 年 4 月 1 日現在の配置

a, 管理者（兼）1 b, サービス管理責任者 1 c, 生活支援員 6 d, 職業指導員 2  
合計 10 名（正規 5、嘱託 5）

☆事務長、主任栄養士、事務員（2 名）は他事業所と兼務しました。

## 10、会議及び研修

a、職員会議（アシスト会議）	（月 1 回） 12 回
b、管理者・サビ管、主任合同会議（アレーズにて）	（月 1 回） 12 回
c、管理者会	（隔月+臨時）年 15 回
d、倫理委員会（アレーズにて）	（隔月）年 6 回
e、代表委員会（アレーズにて）	（隔月）年 6 回
f、食事委員会	年 4 回
g、広報委員会	年 3 回
h、長野県知的障がい福祉協会・部会・研修会等への参加	（不定期）年 4 回
i、セルフセンター協議会、ブロック会議・ナイスハートバザール（全国・上田・佐久）関係	延べ 32 回
j、佐久ふくしネット関係	4 回
k、権利擁護部会	5 回
l、その他の会議	延べ 7 回

# 令和元年度 サポートセンターこまば事業報告書

## 1、概況

地域生活の軸となる、生活の場を提供しているサポートセンターこまばでは、利用者のニーズに伴い、退所される方、また、新規で利用される方・ホーム間での移動等と動きはありましたが、大きな混乱もなく過ごすことができました。その時その時にあった生活環境を提供するといった意味で今後も動きはあると思われまます。

また、サポートセンターの大きな課題の一つである高齢化への対応ですが、個々の利用者さんの状況を見ながら、できる限り変わらない環境での生活の提供といった思いと快適に生活できる新たな生活の場の模索の両面から探り、今年度は退去といった動きにつながったケースがありましたが、継続した課題として今後も取り組んでいきます。

## 2、利用状況

### 1)利用者の動向

	氏名	性別	年齢	入退去年月日	備考
退去	Ｏ・Ｓさん	女性	73歳	令和元年10月29日	介護保険施設へ
体験	Ｏ・Ｅさん	女性	49歳	令和元年10月21日～31日	三河田の家Ⅱ
入居	Ｏ・Ｅさん	女性	49歳	令和元年11月1日	三河田の家Ⅱへ
退去	Ｍ・Ｍさん	女性	72歳	令和元年12月18日	介護保険施設へ
移動	Ｓ・Ｓさん	男性	65歳	令和2年2月8日	三河田の家ⅠからⅡへ
移動	Ｓ・Ｙさん	男性	37歳	令和2年2月8日	三河田の家Ⅱから志賀の家へ

### 2)利用状況

サポートセンター（定員 24）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4
実人数	22	22	22	22	22	22	23	22	22	21	21	21	262	21.8
延人数	650	658	653	675	647	656	686	659	653	625	609	646	7817	651.4
利用率(%)	90.3%	88.4%	90.7%	90.7%	87.0%	91.1%	92.2%	91.5%	87.8%	84.0%	90.6%	86.8%		89.3%

$$\text{利用率(％)} = \text{延人数} \div (\text{稼働日} \times \text{定員}) \times 100$$

実人員の、月の日数に対する利用率(%)を次表にて報告します。尚、合計欄の利用率は平均利用率です。

## 3、利用者の暮らし

### 1) 日常生活支援

必要な支援を受けながら、もっている力を引き出し、自律的、主体的に過ごせるよう配慮。また、快適な環境を整え、利用者さんの想いに応えられるよう多くの方と連携し、一人ひとりが、自分のペース、スタイルでメリハリのある生活が送れるよう見守ってきました。

### 2) 保健・治療

心身の状況を把握し、体調に変化がある時は、早期対応、予防や治療等努めました。  
慢性疾患や肥満が増え、食生活、生活習慣の改善が必要になってきましたので、栄養士、看護師と連携し、取り組んできました。

12月～3月インフルエンザ、ノロウイルス感染予防の為、消毒、手洗い等強化しました。対応については、感染対策マニュアルを参照しました。

#### ☆入院状況

氏名	年齢	入院先	期間	病名
I・Nさん	52歳	佐久医療センター	令和1年5/2～5/7	硬膜下血腫

#### 4、交流事業

- ・ 11月 佐久地区グループホーム交流会  
その他 各事業所と連携し、法人行事、地域行事等 多くの方と交流を図り、楽しく過ごす事が出来ました。
- ☆ ホームレク(利用者・世話人参加) 本郷の家(5月・8月・12月)  
志賀の家(11月)
- ☆ ゴールデンウィーク・お盆休み・年末年始休み時に外出に出かけました。

#### 5、利用相談事業

8月、10月オンブズマンの方が、通所事業所へ来所され、想いや要望等ゆっくり聴いて頂き満足されていました。内容は本年の報告書に含みます。

#### 6、防災対策

年2回避難訓練実施、また、緊急時、急病時の対応等も訓練を行いました。  
自動火災通報装置・消防署への通報・避難経路等確認、特に喫煙者の方には喫煙場所、火の管理に注意を払いました。

#### 7、家族との連携

心の拠り所になっていますので、帰省、行事の参加等 協力して頂き家族とのつながりを大事にしています。入院時には面会等ご協力を頂きました。

#### 8、日中活動サービス提供者等との連絡調整

「アシストこまば」「アレーズこまば」「居宅介護事業所」等 関係機関との連携・協働し、利用調整をおこないました。

#### 9、地域との交流

地域の一員として、区費の支払い、「こまばだより」配布等 顔見知りになっています。地域の行事や社会資源の利用、また、事業所行事のお誘い等行いました。近隣の世話人を通し 交流の橋渡しになって頂き、バザーにもご協力頂きました。

#### 10、施設(グループホーム)整備等

6月 志賀の家・本郷の家のリビング用エアコン設置

#### 11、職員の状況

- 1) 平成31年4月1日現在の配置
  - a. 管理者(兼) 1
  - b. サービス管理責任者 1
  - c. 生活支援員 1

d. 世話人兼生活支援員（短時間勤務職員、代表世話人 4、世話人 13）

合計 17 名

☆宿直業務は一部シルバー人材センターに業務委託をしたほか、事務長・主任栄養士・事務員（2）は他事業所と兼務。

## 12、会議及び研修

a、アシスト会議にサービス管理責任者、生活支援員出席	(月 1 回) 年 12 回
b、管理者・サビ管、主任合同会議（アレーズにて）	(月 1 回) 年 12 回
c、管理者会議（アレーズにて）	(月 1 回+臨時) 年 15 回
d、倫理委員会（アレーズにて）	(隔月) 年 6 回
e、代表委員会（アレーズにて）	(隔月) 年 6 回
f、代表世話人会	年 12 回
g、全体世話人会	年 1 回
h、各ホーム世話人会	年 12 回
i、県地域支援部会	年 1 回
j、佐久地区地域支援部会	年 6 回
k、佐久広域連合主催グループホーム研修会	年 2 回

# 令和元年度 相談支援事業所こまば事業報告書

## 1、概 況

当法人事業所をご利用されている利用者を中心にご本人やご家族の困っていること、願っている生活、夢や希望をうかがい、個々のより良い暮らしに近づけるためのサービス等利用計画を作成しました。その際、市町村や地域のサービス事業所と連携をとり、より良いサービスが提供できるよう配慮し定期的にご本人や関係者に状況を伺い、それによりサービス内容の見直しを行いました。

近年、相談支援に求められることも多くなってきていますので、関係機関の連絡会・研修会に参加し、資質の向上に努めました。

## 2、活動内容

- 1) 合計相談実施件数（モニタリングを含） 297 件
  - ・計画相談 . . . 42 件
  - ・モニタリング . . . 189 件
  - ・その他ケア会議 . . . 66 件
- 2) 研修会等出席状況
  - ・県の研修 . . . 2 回
  - ・知障協相談支援部会 . . . 4 回
  - ・佐久圏域研修 . . . 7 回
  - ・佐久圏域相談支援部会 . . . 6 回
  - ・佐久・南佐久相談支援連絡会 . . . 6 回
  - ・研修・人材ワーキング . . . 8 回
  - ・GSV研修会 . . . 3 回
  - ・支援センターとの相談 . . . 11 回
  - ・介護保険関係 . . . 17 回
  - ・その他 . . . 15 回
  - ・相談支援専門員協会 . . . 13 回

## 全事業所共通項目

### 1、苦情相談事業

「佐久ふくしネットワーク（略称；佐久ネット）」に加入し本事業を行っていますので、その状況の概要を報告します。

#### 1) 担当者等

- ・ 苦情解決責任者 ; 佐久こまば学園：高熊英一（管理者）  
アレーズこまば：早水卓也（管理者）  
アシストこまば：早水卓也（管理者）  
サポートセンターこまば：早水卓也（管理者）
- ・ 苦情受付担当者 ; 佐藤美知子（事務長）
- ・ 第三者委員（佐久ネットオンブズマン）  
大井富美子さん（後見ネットあいあい・社会福祉士）

#### 2) 面談実施日及び相談者数

回数	実施年月日	相談者数	出席オンブズマン
第1回	令和元年 6月14日 アシストこまば	9名	大井さん、宮澤さん、佐藤さん
第2回	令和元年 8月29日 アレーズこまば	7名	大井さん、宮澤さん、浅川さん
第3回	令和元年 10月25日 佐久こまば学園	9名	大井さん、宮澤さん、佐藤さん
第4回	令和2年 2月7日 アレーズこまば	7名	大井さん、片桐さん、佐藤さん

述べ；32名

#### 3) 苦情等相談内容

今年度の相談内容について振り返りますと、苦情や要望といったものはほとんどなく、オンブズマンさんとお話を楽しんでいる、また、自分の事を伝えたがっているといった印象を多く受けました。そして我々にとっては、なかなかゆっくりと話す時間が持てない中でいろいろな気づきを戴きました。

具体的な内容で多いのはやはり、高齢化に伴う健康問題で本人のつらさや対応の多様化が今後の大きな課題です。また、スマートフォンの使い方によるトラブルも出てきており、新しい課題として対応も難しくなっています。

利用者さんたちのいつもの日常・変わらない日常の中に、ちょっとした安心感を持ちながら半面そこから何を感じ取り、どのように支援につなげていくかといった我々の対応力も問われているととらえ、このような機会をあらためて感謝し支援につなげていきたいと思えます。

☆第三者委員（オンブズマン）より報告があった主な内容を次に掲げます。

処理結果（担当からの返答書より）は、下段に記載

#### a, 職員に対する苦情又は要望

1、オ：〇〇さん、職員さんは？

利用者：皆が仲良くしてくれるし、話を聞いてくれる。

## b、事業所に対する要望

- ① 利用者：今GHは変なバランスになってしまって、私の話したことに對して答えてくれる人がほしい。  
昼間行く、デイケアにそういう人がいてくれる事を期待している。  
今は、アレーズが一番話が出る。
- ② オ：お仕事はどうですか？  
利用者：楽しい。  
月一回くらいはゆっくと過ごしたい。お弁当を買ってGHでゆっくと過ごしたい。  
職員：本人の希望通り、月一回の休みを入れています。本人とても良いようです。
- ③ オ：GHで困っていることは？  
利用者：みんなでドライブ行きたい。公園に行きたい。世話人さんが乗せていってくれる。前に花見に行ったところまた行きたい。

## c、作業、活動に関する事

- ① オ：仕事について、やだと思ったことは？  
利用者：やだと思ったらダメだから、今度の給料もらったら何買おうかなと思ったりしてやってる。
- ② オ：毎日どんなことをして過ごしていますか？  
利用者：ペンネットやっている。小さいのからだんだん大きくなっているのうれしいよ。  
担当：ペンネットは手が思うように動かなくなってきており、以前より時間がかかってしまっていますが、楽しみに取り組んでいます。
- ③ オ：こまば学園長いんだね、ここにいて楽しいことは何ですか？  
利用者：今、アレーズ行ってるからね。  
アレーズでは紙をちぎったり、たまにビデオ見たり。  
職員：アレーズへの通所は本人にとって良い刺激になっています。「今日は紙をちぎったよ！ぬりえをしたよ！」など、活動のお話をしてくれます。
- ④ オ：どうですかここ（アレーズ）に来て？  
利用者：楽しいです。  
お絵描きしたりするのが楽しい。
- ⑤ オ：お仕事はどうですか？  
利用者：楽しい。  
月一回くらいはゆっくと過ごしたい。お弁当を買ってGHでゆっくと過ごしたい。
- ⑥ オ：お仕事はどうですか？  
利用者：いいです。楽しいです。お昼前だけ。午後は糊のチューブにシール貼っています。  
職員：午前はとても頑張ってくれています。午後はゆったりとしたペースでお仕事をしていただいています。

## d、健康に関する事

- ① オ：最近困ったことはないですか？  
利用者：昨日、病院へ行って帰ってきてお昼を食べたら職員の顔がグニャッと見えて、目が

回って冷や汗が出た。

職員：最近、低血糖の症状がみられるようになり、こちらでは看護師がバイタルを測り、状況によってはブドウ糖を服用。その後の様子で病院へ連絡し指示を仰ぐといった対応を職員で統一して対応しています。

② オ：体の具合はどうか？

職員：便秘の調整が大変です。精神薬を飲んでいるので便秘になりやすいのです。腸閉塞の危険もあるので、看護師さんに薬を管理していただき、支援員で便通の確認をしています。本人が苦痛なので・・・。

③ オ：お風呂好き？

利用者：うん。お風呂の中には入れない、シャワーだけで。

職員：今までは、血圧の事があり、シャワー浴のみでしたが、足の血色・循環が悪くなく12月より特浴で入浴していただきました。(今後は特浴で入浴することになりました。ご本人より「久しぶりにお湯にせずめて嬉しかった」とお話がありました。)

④ オ：寒いですか？これからどんどん寒くなるのでお体に気を付けてお過ごしくださいね。

利用者：はい。

オ：両手を出されたとき手が大変冷たそうに紫がかっていて心配になりました。

職員：寒いときには館内でも一枚多めに着ていただくようにしています。体の乾燥にも注意してワセリンを毎日塗布しています。その際、血行もよくなるようにマッサージするように揉みこんでいますが、紫がかっている時もありますので、今後も手のマッサージや手袋も必要になってきていると思います。

## e, 利用者同士に関する事

① オ：お部屋は一人？

利用者：2人部屋

オ：相手の人はどうですか？

利用者：大丈夫です。

オ：後で聞くと同室の方はとても個性の強い方だとか。本人なりに気を使って合わせている場面もあるのでしょうか？

職員：お部屋については2人部屋ですが、もし相手と合わない様なら部屋替えも可能ですので様子を見ていきます。

② オ：アシストに来て悩みとかない？

利用者：ないです。

オ：お友達も出来ました？

利用者：みんな友達。

③ オ：アレーズで楽しみにしていることは？

(利用者)：養護学校の先輩に会えること。毎日職員に「先輩来る？」と聞きます。

オ：先輩好きなんですか？

利用者：今までになく首を大きくこっくりされ、意思表示してくれました。

## f、家族に関する事

- ① オ：ご家族の皆さんと仲良く生活していますか？困ったことはありませんか？  
利用者：はい、仲良くやっています。困ったことはありません。  
家にラーメンの車が来てくれ、家族で食べておいしかったよ。
- ② オ：これからどんなことがやりたいですか？  
利用者：わかんないけど、最終的には家に帰りたい。  
職員：（母親も実家にはおらず、現実的には無理なのですが、）その希望を大切にし、家を見に行くなど検討し、対応していきます。
- ③ 利用者：姉さんがいるが面会に来てほしい。  
職員：不定期ですがご家族（妹さん）が年に2～3回ほど面会にいらっしゃいます。妹さんですが、「お姉さんが会いに来てくれた」と色々な人に嬉しそうに何回も報告してくださいませ。
- ④ オ：お母さん大好きですか？  
利用者：（言葉はないが）頭をこっくりと下げて気持ちを表現してくださいました。

## g、その他

- ① オ：困っていることは？  
利用者：「充実感はない、満足感は半々、こういうところ（福祉事業所）では求めない。ちゃんとしたところで働きたい。・・・ここにいることは知られたくない。知られたら今までの事がおしまいになる。  
職員：今回、色々話を聞いて下さり、どんな思いで通ってきているかを知ることが出来ました。そして、そのことについてお話することが出来ました。
- ② GHの話をしていると、同じ世話人さんの名前が何度も出てきます。その様子を聞いていると地区の行事にも連れて行ってもらえるなど、頼りにし、慕っていることがよくわかります。ありがたいですね。
- ③ オ：自己紹介をしようと名札をもって挨拶する。  
利用者：名札の電話番号を見て「ここにメール送っていい？」  
職員：携帯の使用も、相手の事よりも自分の気持ちが一番になってしまい一日に何十回と同じ相手に電話やメールをしてしまうことがあります。対応は難しいです。
- ④ オ：（初対面）挨拶をすると、前の椅子を指さす。（ここに座ってという意味）  
オンブズマンが座ると自分の足を指さしてオの顔を見る。  
オ：かわいい靴を履いているね、素敵だね。（面接中何度も指さす）  
職員：初対面のオンブズマンさんに対して、好意的にご自分のアピールや思いを伝えていた様子を見て、本人は人と関わるのが大好きなんだなど、側面を知ることが出来ました。

2、その他

1) 異動等

31年4月1日付	正規職員採用	1名
元年5月18日付	嘱託職員退職	1名
元年6月1日付	臨時職員採用	1名
元年8月1日付	正規職員採用	1名
元年9月1日付	臨時職員採用	1名
元年9月8日付	嘱託職員退職	1名
元年9月30日付	嘱託職員退職	1名
元年12月9日付	嘱託職員採用	1名
元年12月16日付	嘱託職員退職	1名
元年12月31日付	正規職員退職	1名
2年3月31日付	嘱託職員退職	1名

2) 主な動き

月	日	事 項
平成31年 4	1	開園記念日 辞令交付 アレーズこまば利用者2名：利用開始 正規職員1名採用
	2	アレーズこまば利用者1名：利用開始
	8	セルフ東信ブロック役員会 早水管理者出席（東御市）
	9	協会 佐久支部会「地域支援部会」（アレーズこまばにて） 家族会「会計監査」
	10	協会「佐久支部会」 早水統括管理者・高熊管理者出席（市内）
	11	精神神経科往診（本園にて）
	12	協会「佐久支部担当者会議」 田原主任生活支援員出席（軽井沢町）
	16	協会「調査・研究委員会」川口サビ管出席（塩尻市）
	17	佐久圏域「佐久・南佐久地域相談支援事業関係者連絡会」里見相談員出席
	18	家族会総会・家族との懇談会 佐久学舎交流会（利用者72名、ご招待者6名、ご家族26名、職員47名） ホテルゴールデンセンチュリーー萬里にて。
	19	佐久ふくしネットワーク総会 早水統括管理者出席（市内）
	22	「人材育成ワーキング」里見相談員出席（市内）
	23	セルフ東信ブロック会議 早水管理者出席（東御市）
	24	エレベーター点検（アレーズ）
令和 5	3	GH利用者外食・ドライブ
	10	「障害福祉サービス従事者新人研修」土屋（美）支援員出席（松本市） 「演習講師研修」里見相談員出席（松本市） 「権利擁護部会コア会議」児玉サビ管出席（市内）
	11	こまば会監査・代議員会
	14	浄化槽汚泥引き抜き
	16	利用者健康診断（本園にて） 「障がい福祉サービス従事者新人研修」土屋（裕）出席（長野市）

	17 18 20 21 23 24 25 29 30 31 31~1	佐久学舎 40 周年記念式典実行委員会（アレーズにて） 嘱託職員 1 名退職 「県セルフ会計監査及び理事会」早水管理者出席（長野市） 佐久圏域「相談支援部会」里見相談員出席（市内） 「権利擁護部会」佐藤（瑞）職業指導員出席（市内） 歯科検診（本園にて） 「県セルフ総会」早水管理者出席（長野市） こまば会総会 法人会計監査（アレーズにて） 協会定時総会 ご家族 1 名・職員 1 名出席（塩尻市） アシスト利用者外食レク 一泊旅行①福島・茨城方面 （本園・アシスト・アレーズ利用者 21 名、ご家族 2 名、引率職員 7 名）
6	1 3 3~14 4 5 7 8 11 13 14 19 20 21 22 26 27 27~28	「佐久地区障がい者スポーツ大会」に利用者 4 名、職員 3 名参加（駒場公園） 本園利用者 1 名、利用開始 「人材育成ワーキング」里見相談員出席（市内） 長野県短期大学より 2 名、施設実習 「セルフ東信ブロック研修会」早水管理者・松平職業指導員出席（東御市） 協会「地域支援部会地区担当会議」早水管理者・小嶋サビ管出席（小諸市） 佐久ふくしネットワークオンブズマン・職員合同委員会 佐藤（美）事務長出席（軽井沢町） 法人理事会 「相談支援従事者初任者研修」演習講師として里見相談員出席（松本市） 「信州未来塾チーム支援力向上セミナー」塩澤支援員出席（塩尻市） オンブズマン相談日（アシスト） 「相談支援従事者初任者研修」演習講師として里見相談員出席（松本市） 佐久市役所販売会：アシスト販売参加 協会「相談支援部会」里見相談員出席（塩尻市） 「佐久市 B 型事業所連絡会」早水管理者出席（市内） エアコン設置（本郷の家・志賀の家） 内科検診 佐久学舎 40 周年記念式典実行委員会（アレーズにて） 法人評議員会 「佐久・南佐久地域相談支援事業関係者連絡会」里見相談支援専門員出席（市内） 「おさがり会」：アシスト販売参加（佐久穂町） 一泊旅行②戸倉上山田方面 （本園・アレーズ利用者 14 名、ご家族 5 名、引率職員 7 名） 「相談支援従事者初任者研修」演習講師として里見相談員出席（長野市） 「関東社会就労センター協議会研究大会」早水管理者出席（群馬県）
7	1 2 3 4 5 6 8 9 10 11	協会「保健部会」柳澤看護師出席（塩尻市） アシスト利用者 1 名：利用開始 アレーズ利用者 1 名：利用開始 「ナイスハートバザール in 上田実行委員会」早水管理者出席（東御市） 本園浄化槽横放流柵工事 七夕会（アレーズ） 日帰り旅行①黒姫方面 （本園・アレーズ・アシスト利用者 14 名、ご家族 4 名、引率職員 8 名） 「障がい者自立支援協議会（全大会）」早水統括管理者出席（市内） 「さく心の健康講座」里見相談員出席（市内） 七夕会（本園） 協会「地域支援部会佐久地区研修会」職員 16 名出席（市内） 中部電気保安協会電気機器点検（本園） 「権利擁護部会」佐藤（瑞）職業指導員出席 「佐久支部施設視察研修」職員 4 名出席（群馬県） 「相談支援従事者初任者研修」に演習講師として里見相談員出席（上田市） 「セルフ東信ブロック施設視察研修」職員 2 名出席（長野市）

	12	日帰り旅行②黒姫方面 (本園・アレーズ・アシスト利用者 15 名、ご家族 4 名、引率職員 8 名)
	16	家族会役員会 協会「相談支援部会役員会」里見相談員出席 (千曲市)
	17	法人理事会
	18	佐久穂町民生児童委員協議会より 15 名施設見学のため来園 (本園) アレーズ:エレベーター点検
	18~19	佐久長聖中学校職業体験 4 名 (本園・アレーズ)
	19	佐久市役所販売会、アシスト販売参加 協会「事務部会」堀籠事務員出席 (塩尻市) 「ピアのつどい」里見相談員出席 (市内)
	24	佐久圏域「相談支援部会」里見相談員出席 (市内)
	25	精神神経科往診
	26	「長野県民生委員児童委員大会」アシスト販売参加 (市内) 「相談支援従事者等ストレングスモデルのグループスーパービジョン研修会」 里見相談員出席 (市内)
	27	野沢祇園祭に利用者 22 名、職員 7 名参加 (原区様よりご招待)
	30	協会「支援スタッフ部会」松平職業指導員出席 (塩尻市)
8	1	協会「施設長研修」早水統括管理者出席 (千曲市) 管理栄養士 1 名採用
	3	第 40 回こまば夏祭り
	5	「人材育成ワーキング」里見相談員出席 (市内)
	7	「相談支援従事者初任者研修」に演習講師として里見相談員出席 (上田市)
	8	消防設備点検 (アレーズ) 「特定給食施設等従事者研修会」小平栄養士出席 (市内)
	9	「ナイスハートバザール in 上田実行委員会」早水管理者出席 (東御市) 「介護職員等特定処遇改善加算及び福祉・介護職員等特定処遇改善加算説明会」佐藤 (美) 事務長出席 (塩尻市)
	13~16	夏季帰省
	15	千曲川花火大会 (利用者 2 名、職員 2 名招待)
	16	アシスト・サポートセンター合同レク (山荘あらふね)
	19	「全国社会就労センター会議」早水管理者出席 (東京都) 「相談支援従事者初任者研修」に演習講師として里見相談員出席 (上田市)
	20	佐久学舎 40 周年記念式典実行委員会 (アレーズにて)
	21	「令和元年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導」早水統括管理者・佐藤 (美) 事務長出席 (塩尻市) 「佐久・南佐久地域相談支援事業関係者連絡会」里見相談員出席 (市内)
	22	内科検診 (本園)
	23	佐久市立東小学校福祉委員会、交流会の為来園 (本園) 「ひだまり作品展・佐久地区レク大会実行委員会」職員 3 名出席 (市内)
	24	S・T様 逝去
	25	故 S・T様 葬儀
	26~27	協会「新任職員研修」に成瀬支援員出席 (松本市)
	30	協会「自閉症支援セミナー」岩崎支援員出席 (岡谷市)
	31	法人内部研修
9	7	第 6 回アシスト祭り
	8	嘱託職員 1 名、退職
	9	浄化槽放流ポンプ交換 (本園)
	10	地下タンク点検 (本園)
	11	佐久学舎 40 周年記念式典実行委員会
	12	協会「地域支援部会」に職員 7 名、出席 (上田市) 中込中学校福祉体験
	13	避難訓練 (本園)
	14	法人内部研修
	16	瀬戸区敬老会に高熊管理者、出席 (市内)
	18	本園利用者米寿祝い佐久市より訪問

	19	「県セルフ理事会・ブロック長会議」に早水管理者、出席（長野市）
		佐久圏域「相談連絡会コア会議」に里見相談員、出席（市内）
	20	佐久学舎 40 周年記念式典実行委員会
	23	「佐久ふくしネットワーク運営委員会」 早水統括管理者出席
	24	佐久学舎 40 周年記念式典（ホテルゴールデンセンチュリー一萬里）
	25	県セルフ「ナイスハートバザール in 上田実行委員会」に早水管理者出席（東御市）
	26	本園利用者 1 名、利用開始
	27	「指定障害福祉サービス事業者に対する実地指導」（アシスト）
	28	アレーズ文化祭
	29	協会「相談支援部会」に里見相談員、出席（塩尻市）
	30	臼田中学校バザーにアシスト販売参加
		佐久圏域「相談支援部会」に里見相談員、出席（市内）
		嘱託職員 1 名退職
10	1	協会「本人の思いをくみ取るセミナー」に里見相談支援専門員、ファシリテーターとして参加（塩尻市）
	5	法人理事会
	7	消防設備点検（本園）
	8	佐久圏域「人材育成ワーキング」に里見相談支援専門員、出席（市内）
	9	利用者健康診断
	10	セルフ会議に早水統括管理者、出席
	11	サビ管更新研修に里見相談支援専門員、ファシリテーターとして出席（松本市）
	12	精神神経科往診
	13	協会「リスクマネジメントセミナー」に川口サビ管、出席（塩尻市）
	14	「危険物安全協会保安講習会」に塩澤支援員、出席（市内）
	15	県セルフ「ナイスハートバザール in 上田実行委員会」に早水統括管理者、出席（東御市）
	16	法人内部研修延期（台風のため）
	17	「佐久ふくしネットワーク研修会」に職員 5 名参加（市内）
	18	内科健診（アシスト）
	19	協会「事務部会」に佐藤(美)事務長、出席（塩尻市）
	20	第 40 回こまば祭
	21	佐久地区レク大会利用者 8 名、職員 3 名参加（市内）
	22	エレベーター点検（アレーズ）
	23～	八十二銀行佐久中央支店にて利用者作品展示
	11. 29	協会「自閉症支援セミナー」に田村支援員、出席（岡谷市）
	24	オンブズマン相談日（本園）
	25	法人評議員会
	26	「三河田の家Ⅱ」利用者 1 名、退所
	29	ナイスハートバザール in 上田打合せに早水管理者、出席（長野市）
11	1	「三河田の家Ⅱ」 1 名利用開始
	6	エアコン取付工事（本園）
		ナイスハートバザール in 上田打合せに早水管理者、出席（長野市）
	7	歯科検診
	8～10	ナイスハートバザール in 上田にアシスト販売参加（上田市）
	11	協会「地域支援部会」に職員 7 名、出席（豊丘村）
	12	「権利擁護部会」に佐藤(瑞)職業指導員、出席（市内）
	14	「苦情対応システム研修会」に大井オンブズマン・早水統括管理者、出席（須坂市）
	15	「佐久ふくしネットワークセミナー」にご家族 4 名・職員 3 名、出席（軽井沢町）
	16	佐久地区 G・H 利用者交流会に利用者 19 名、職員 16 名参加（市内）
	16～18	佐久支部「ひだまり作品展」に参加（市内）
	18	「虐待防止・権利擁護研修」に早水統括管理者、出席（諏訪市）
		中部電気保安協会電気点検（本園）
		佐久圏域「相談支援部会」に里見相談員、出席（市内）
	21	内科健診（本園）
		インフルエンザ予防接種

	21~22 22 23 28 29	福祉職員生涯研修「中堅職員研修」に堀込(賢)支援員、出席(東御市) 協会「障がい者支援施設部会」に川口サビ管、出席(飯綱町) セルフ会議に早水管理者、出席 大型洗濯機設置工事(本園) 「相談支援従事者等ストレングスモデルのGSV研修会」に里見相談員、出席(市内) 「年金制度を学ぶ会」に里見相談支援専門員、出席(御代田町) 地球環境高等学校文化祭にアシスト販売参加 「第41回長野県知的障がい福祉大会」にご家族3名・職員4名、参加(塩尻市) 本郷の家避難訓練
12	2 4 5 6 7 9 13 14 16 17 18 19 20 23 24 25 28 31	「人材育成ワーキング」に里見相談員、出席(市内) S・A様ご逝去 クリスマス会(アレーズ) 家族会役員会 協会「食事支援部会」に澤井管理栄養士、出席(安曇野市) 佐久圏域「相談支援従事者等研修会」に里見相談員、出席(市内) 「佐久地域の共生社会に向けて」講演会に里見相談員、参加(市内) 嘱託職員1名採用 協会「支援スタッフ部会」に塩澤支援員、出席(塩尻市) アシスト忘年会 嘱託職員1名退職 志賀の家利用者1名、退所 三河田の家Ⅰ・Ⅱ避難訓練 「県セルフ理事会・ブロック長会議」に早水管理者、出席(長野市) 「佐久・南佐久相談支援事業所連絡会」に里見相談員、出席(市内) 「就労支援のためのスキル研修会」に里見相談員・清水(裕)サビ管、出席(市内) 立科町社協年末慰問 協会「代表者会議」に早水統括管理者、出席(塩尻市) 志賀の家避難訓練 「障がい者の意思決定支援」に里見相談員、出席(市内) 本園クリスマス・忘年会中止(インフルエンザのため) 年末帰省開始(～1/5) 正規職員1名退職
令和2年 1	5 9 15 16 17 18 20 21 23 24 25 28 30	活動開始(アシスト・アレーズ) 精神神経科往診 N・Y様ご逝去 「相談支援従事者現任研修」に里見相談員出席(松本市) ナイス佐久準備・打ち合わせに早水管理者出席(長野市) 法人理事会 佐久圏域「相談支援部会」里見相談員出席(市内) 「ナイスハートバザールin佐久実行委員会」早水管理者出席(市内) セルフ「企業と福祉のマッチング」早水管理者出席(長野市) 「相談支援従事者等ストレングスモデルのGSV研修会」里見相談員出席 評議員会(ホテルゴールデンセンチュリー一萬里にて) 「佐久圏域人材育成ワーキングインターバル打ち合わせ」里見相談員出席(市内) 「相談現任研修インターバル」里見相談員出席(市内) 「淑徳大学短期大学部聞き取り調査」里見相談員対応
2	3 4 6 7 10 12 13	協会「相談支援部会」里見相談支援専門員出席(塩尻市) 協会「地域支援部会」早水管理者・渡辺支援員・堀籠事務員参加(松本市) 「保育士養成所連絡会」川口サビ管出席 「佐久市障がい者虐待防止ネットワーク運営委員会」早水統括管理者出席(市内) 佐久支部「担主任者会」田原主任生活支援員出席 オンブズマン相談日(アレーズ) 佐久圏域人材育成ワーキング、里見相談員出席(市内) 佐久地区「地域支援部会」(アレーズにて) 佐久圏域「相談合同研修会」里見相談員・清水サビ管出席 「佐久支部職員研修」土屋(裕)、成瀬生活支援員出席

	14	「防火管理者研修」高熊管理者出席 「佐久支部会」高熊管理者出席 「相談従事者現任研修」演習講師として里見相談員出席（松本）
	15	法人研修「権利擁護」（アレーズにて）
	14～16	ナイスハートバザール i n 佐久 アシスト販売参加
	17	家族会研修（小諸学舎GH見学）
	18	「佐久圏域地域生活拠点等の整備に関するコア会議」早水統括管理者出席（市内）
	21	「佐久自立支援協議会全体会」早水統括管理者出席（市内）
	25	消防設備点検（アレーズ）
	26	預り金監査（アレーズにて）
3	5	セルフ東信ブロック役員会 早水管理者出席（東御市）
	10	佐久ふくしネットワーク運営委員会 早水統括管理者出席（軽井沢町）
	14	法人理事会
	18	中部保安協会定期検査（本園） N T T工事（本園）
	19	内科検診（アレーズ） 避難訓練（本園）
	25	「長野県セルフセンター協議会理事会」早水管理者出席（長野市） 三河田の家 I 避難訓練
	26	志賀の家 避難訓練
	27	本郷の家 避難訓練
	30	三河田の家 II 避難訓練

## 2) 実習生一覧

期間	学校名	人数
令和1年		
6/3～6/14	長野県短期大学（本園）	2名
7/3～7/4	恵仁会（アシスト）	1名
7/3・7/5	恵仁会（アシスト）	1名
7/4～7/5	恵仁会（アシスト）	1名
7/8～7/9	恵仁会（アシスト）	2名
8/2～8/13	聖徳大学（本園）	2名
11/18～11/22	信州短期大額（本園）	2名
平成31年		1名
1/27～2/7	上田女子短期大学（本園）	2名
2/25～2/26	恵仁会 本園1人、アシスト1人	4名
2/27～2/28	恵仁会 本園2人、アシスト2人	1名
	合 計	19名